

11月 4日（火）

おはようございます。

よく同じ話をしていますけれども、私たちは自分の怒りの感情とどういうふうに向き合っていくのがよいか、これがとても大切な問題です。最近はいろいろな人がたくさんいますから、何かのきっかけですぐにカッとなってしまうことが多いわけです。

そこでよく私が言うところの「怒りの質量因」のお話です。これは、自分の心の概念です。自分にとって嫌なことは、あくまでも怒りの条件であって、質量因ではありません。たとえば、このマイクが役に立たないからといって僕がこのマイクを叩いても怒鳴っても投げつけても踏んでも、マイクは怒ることはありません。なぜかという、このマイクには怒りの質量因がないからです。僕が腹立つときというのは、怒りの質量因が、つまり怒りの最も主な原因が僕らの心の内側にあるときなのです。

ですから、この怒りの感情とどういうふうに向き合っていくかということが非常に大切なのです。文殊菩薩という仏さんがいます。「三人寄れば文殊の知恵」という知恵の仏さんですね。この文殊菩薩のことをチベット語ではどう言うかという、**「ジャンペーヤン」**と言うのです。**「ジャン」**というのは**「柔らかい」**という意味です。何が柔らかいのかという、煩惱のトゲが出てなくて、柔らかいということなのです。僕らカッとなって、誰かと言ひ合いをしているときは、相手の言うことの筋が通っているかどうかというよりも、自分のメンツが立つかどうかということのほうに一生懸命になっているので頭がカッとなっているのです。

それに対して、ジャンというのは、自分の知恵がはたらき、心が柔らかい状態ということなのです。柔らかいというのは、是々非々がきちんと理解できているということなのです。是々非々がちゃんと理解できれば、自分の落ち度もきちんと理解できるわけです。つまり、よくないこととか自分が至らないことにきちんと向き合えるということが柔らかいということなのです。

そういう意味で心が強いのです。「柳に雪折れ無し」と言うのだね。自分の「我」だけで頑張っていて、一見強そうに見えるけどほんとは弱い。そういう我はポキッと折れちゃう。逆に、ポキッと折れてしまうほど自信がないから頑張ってしまうのだね。柳に雪折れ無しというのは、状態が柔らかい。だから、先生とか友達とも付き合うとき、自分が至らないときがあったら、自分の心に照らしてみても、「あっここは至らなかったな」と、しんどいけどもそれをきちんと柔らかく受けとめられるかどうか、それが、怒りの感情を上手にコントロールしていくポイントなのです。

最も大切なことは、怒りの感情に振り回されないことです。怒りの感情で

間違っただ判断をしてしまい、その間違っただこととしてしまったにもかかわらず、それを正当化するためにいろんなことを言ったりしたりする。結局にっちもさっちもいかなくなって、暴力沙汰みたいなことになるわけです。

ですからどういう時でも、柔らかい気持ちを持って、至らない自分ときちんと向きあうことができるかどうか。きちんと向き合い、それが他人に認められたら、それで多くの問題は解決するものなのです。

論語に、「君子の<sup>あやま</sup>過ちは日月の満ち欠けの如し」というのがある。月の満ち欠けのように、間違っただらそれを皆が見ているという。「過つや皆<sup>これ</sup>之を見る」といって、ああ、あの人今間違っただなと見ているものだ。だから「更<sup>あらた</sup>むるや皆之を仰ぐ」といって、皆が間違っただなと思って見ているけれど、もし誤りをすぐに改めると、ああ流石だなというふうに皆は尊敬するというわけです。こういう意味でも、柔らかい心でいることは、自分を成長させていく上で非常に大切なことなのです。よくよく噛みしめてもらいたいのです。

大人でもカッときてしまうことがあるくらいだから、若い学生諸君は、あって当たり前です。しかし、あって当たり前やからこそ、その気持ちとどういふふうに向き合って、どういふふうに分の心を上手に統御していくか、ということに気を配ってもらいたい。これがこころの成長にとって非常に大切な要素なのです。

自分の心をどうやって上手にコントロールできるか統御できるか、これが21世紀のリーダーのポイントだと思うのです。これだけ変化が激しくいろんなことで、自分の思いにそぐわないことがたくさん起こってくるわけですから、そのなかで気持ちを上手にコントロールして、心が簡単に折れないように上手にもっていくためには、柔らかい心でいくことが必要です。そういうことをしっかり心がけて、毎日できるだけ暴力沙汰にならないように、話し合いで解決できるように努めてもらいたい。話し合いで解決できるかどうかは、人間の強さ、人間の性根が据わっているかの問題です。ひとつそういうことをしっかり心がけて日常生活を送ってもらいたいと思います。今朝の話はこれで終わります。

( 学校長 )